

「前女で勉強する意味」

進路指導主事

みんなが前女で勉強する意味は、「社会に出る時にみんなの特徴、適性を最大限生かすため」です。「知」の強みを活かすことができるように、これからの前女生活を頑張ってください。

まずは、慌てずに前女での勉強を軌道に乗せましょう。そのために必要なことをいくつか伝えます。一つ目は、「学校の授業」をベースにすること。予習・授業・復習の黄金サイクルをシンプルに。二つ目は、「質問魔になる」こと。朝、休み時間、放課後、どんどん先生に質問してください。三つ目は、せっかく勉強するのだから自分の「実」にすること。ただ課題をこなすのではなく、自分の力にすること。四つ目は、学習の仕方を自分で探究して確立していくこと。五つ目は、前女生活の中での優先順位を誤らないこと。まず優先すべきは「睡眠時間」。次に「学習時間」と「部活の時間」。これらの時間が何時間必要かを計算ししっかり確保する。そして、残った時間でスマホ・TV・漫画。この優先順位を必ず頭に入れておくこと。

そして、「将来をイメージしていく・大学を知っていく・自分を知っていく」。前女に入ったけど、私は前女の中でどのくらいの順位なんだろう、将来医師志望だけどどのくらいの学力が必要なんだろうとまだ見えないことが多いでしょう。そこでまず手始めとして、4/20(土)にスタディーサポート(ベネッセ)を受けます。結果でああなたの「学力到達ゾーン(GTZ)」が示され、一番上のS1ランクは東大・京大・医学部の潜在能力があるということがわかります。だから、S1が出た人は「その気」になってください。

この一年間で、大学や職業を調べ、担任の先生との面談を通して、自分の可能性と世界を広げてください。

最後に、今年の3月に卒業した先輩達から新1年生にメッセージを書いてもらいました。ぜひ読んで、前女生活の参考にしてください。

卒業生から新1年生へメッセージ

毎日コツコツと

東京大学文科一類 入学

新1年生の皆さんこんにちは。高校入試を突破して入学したみなさんはこれから始まる3年間に心を弾ませていることと思います。前女での3年間は本当に楽しいので思いきり楽しんでください。

でも、中学よりも難しくなる高校での勉強に大きな不安を抱えている人がほとんどだと思います。私もそうでした。私も高校の授業が始まって難しくてやっていけるか不安でしたし、初めから東大を目指せる学力があったわけでも、東大目指して入学したわけでもありませんでした。しかし、毎回の定期テストや単語テストなどに合わせて毎日コツコツと勉強していくうちにだんだんと学力がつかまりました。私は1年生の時はだいたい平日2時間、休日5時間くらいの感じで勉強していました。内容はその日にやった授業の復習や予習、宿題や通信教材などです。特に特別な勉強はしておらず、やるべきことをちゃんとやるように努力していました。教材や単語帳も基本的には学校で配られたものをしっかりやりました。そして、先生と面談をする中で「高いレベルを目指せ」「東大を狙ってみれば」

と勧められて頑張ってみようと思いました。前女は勉強する環境がとても整っています。頑張れば難関大学レベルの学力もつきます。私は高校3年間、塾には行きませんでした。

苦手教科はそのままにしないように気をつけてください。私は苦手な現代文読解や英語のリスニングは市販の参考書・問題集を買い足して勉強しました。しかし、1年生の時、苦手の数学をそのままにしてしまったことが受験生になって悩みの種になってしまいました。なんとか合格することができましたが、最後まで数学で苦しんだので、これが振り返った時の反省点です。

もちろん、勉強だけでなく行事や部活がさかんで活気があるところも前女の良いところです。これから3年間楽しみながら充実した日々を過ごしてください。応援しています。

前女という環境を十分に活用して

京都大学理学部 入学

新1年生の皆さんこんにちは。この度は、前女へのご入学おめでとうございます。皆さん、もう前女での生活には慣れましたか？ まだまだ不安なこともあると思います。この拙文がそんな皆さんの前女生活(主に勉学方面)の一助となれば幸いです。

中学までの勉強は暗記の割合が多く、どの科目でも覚えれば点数が取れてしまうのですが、難関大の入試問題(特に理系科目)に対処するには、基礎事項の“暗記”でなく“理解”が重要です。1年生のうちには十分に時間があるので、「自分が納得できるまで考え、友達と議論し、先生に質問すること」を大事にしてほしいと思います。場合によってはこれまでの勉強法を改めることも必要です。前女という環境を十分に活用してくださいね。

私は文系科目の方がずっと得意でしたが、やりたいことを優先し、苦勞して京大理学部を目指し、合格することができました。今はノーベル賞受賞者の講義を聞いたり、世界最先端の研究を目にしたたり、日本トップクラスの頭脳を持つ人達と切磋琢磨したりと、毎日がワクワクでいっぱいです。皆さんもぜひ、1年生のうちには文理選択を視野に入れつつ、文理共に幅広く学んで、自分の進みたい道を見つけてください。

また、勉学以外にも前女には楽しいイベントが盛りだくさんなので、そちらも全力で楽しんでくださいね！応援しています。